

# むろらん 市議会だより

発行責任者／室蘭市議会議長  
編集・発行／広報特別委員会

わがまち21世紀の宝



歴史的建築物を巡る企画が行われるなど、近年、室蘭の歴史的建築物に注目が集まっています。

室蘭の歴史的建築物を代表する一つとして、昭和47（1972）年に開業した室蘭ユースホテルがあります。建物は、世界近代建築の三大巨匠と言われるフランク・ロイド・ライトに師事し、“北海道建築の父”と称される建築家・故田上義也氏によって設計されました。道内に残る田上氏の建築としては、坂牛邸、旧小熊邸などが有名ですが、貴重な建物を残すため企業による再活用や、市民による保存活動が行われています。

室蘭ユースホテルは船をモチーフにデザインされ、建築物としての貴重さだけでなく、イタンキ浜を見おろす素晴らしいロケーションにあり、国内外からの旅行者に景勝地としての室蘭の素晴らしさを知ってもらえる貴重な場所にもなっています。これからも、室蘭の宝として、そして室蘭の魅力の発信基地として大切にしたいと願っています。

## 平成25年第4回室蘭市議会定例会日程

- 12月 2日 本 会 議（開会、会期の決定、議案説明ほか）
- 12月5,6日 本 会 議（質疑・一般質問）
- 12月 9日 本 会 議（質疑・一般質問、各委員会への議案付託ほか）
- 12月10日 常任委員会（総務、経済建設）
- 12月11日 常任委員会（民生）
- 12月12日 特別委員会（予算審査）
- 12月13日 委 員 会（議会運営）
- 12月16日 本 会 議（各種議案の議決ほか、閉会）

## 第4回定例会開催

平成25年第4回室蘭市議会定例会が、左記日程のとおり、15日間の会期で開催されました。

今回の市議会定例会は、市長提出議案として補正予算4件、条例改正等を含む議案11件、人事案件1件、意見書案5件について、審議・議決しました。

また、閉会中に審査した平成24年度の一般会計及び3特別会計歳入歳出決算については、定例会初日に認定議決しました。

# 行政調査報告

各常任委員会及び議会運営委員会の調査内容の一部を紹介するとともに、この調査の実施により得られた成果については、今後のまちづくりの生かすよう努めてまいります。

## 総務常任委員会

10月8日～10月11日

古曽部防災公園体育館  
（つくし）

（大阪府高槻市）

小中学生へのタブレット  
端末配付の取り組み及び  
武雄市図書館（つくし）

（佐賀県武雄市）

久留米市定住促進戦略  
（つくし）

（福岡県久留米市）

高槻市では、古曽部防災公園体育館を調査しました。同施設は、阪神淡路大震災の経験を踏まえて防災機能を付加した体育館と公園整備を行い、平成22年4月に開設しました。体育館は、3日間運転可能な自家発電機や50キロワット

の太陽光発電が設置され、また公園内には耐震性貯水槽や災害用ヘリポート、災害用トイレ、かまどベンチ（※1）等を設置しており、今後、本市の体育館建設に向けて大変参考になりました。



高槻市では古曽部防災公園体育館を調査

武雄市では、小中学生へのタブレット端末（※2）配付の

取り組みと図書館について調査しました。

タブレット端末配付については、平成23年度に市内小学校2校でモデル的に実施し、児童の成績が向上したことから、平成26年度から市内の小中学生に配付する取り組みです。児童の声として、わかりやすく学習意欲が向上しているとのことでした。

図書館については、民間企業が指定管理者となり運営を行い、全国的に話題になっている施設です。これは武雄市長の熱い思いとリーダーシップのもと実施した取り組みであり、図書館機能はもちろん、行政や議会の対応など大変参考になりました。

久留米市では、定住促進戦略について調査しました。人口減少社会の中で戦略的

に定住対策が必要であり、そのターゲットを子育て世代に絞り、「久留米に目を向けてもらおう」かけづくりや「子育て世代向けの戦略プロジェクト」などの事業に取り組みしており、計画策定や進め方など大変参考になりました。

## 民生常任委員会

10月22日～10月25日

はままつ夢基金について

（静岡県浜松市）

あなたが支える市民活動応援事業について

（大分県大分市）

訪問型病児・病後児保育  
（つくし）

（長崎県雲仙市）

浜松市のはままつ夢基金（市民協働推進基金）は、平成15年度に市民と市民活動団体がお互いに支え合う地域社会を目指し、市民の寄附文化の機運をつくり出す仕組みとして設置したものです。昨年、要綱を改正し新制度にて事業を実施していますが、制度自体や基金登録団体の活動のP

Rが必要、とのことでありました。



浜松市では、はままつ夢基金について調査

大分市の1%応援事業（あなたが支える市民活動応援事業）は、市民の皆さんに市民活動や税金の使い道に関心を持ってもらうことを目的とし、市民が納めた個人市民税の1%相当額を一定の要件を満たした団体等の活動に補助金として充てることができる制度です。

両市の制度とも、本市が実施している「まちづくり活動支援補助金」をより発展させる上で大変参考となりました。雲仙市の訪問型病児・病後児保育事業は9月に開始されたばかりの事業です。経緯としては、子育て女性懇話会か

ら市長が政策提言を受け、施設型の病児・病後児保育事業を検討する中で、施設から遠い地域を補充するサービスとして訪問型についても事業化したということでした。本市は現在、施設型病後児保育事業のみの実施で、利用者も少ないことから検討すべき事業であると感じました。

## 経済建設常任委員会

10月15日～10月18日

観光における新幹線開業の効果及び取り組みについて

(鹿児島県鹿児島市)

国際フェリー航路、12フイートコンテナを利用したの輸送等の取り組みについて

(山口県下関市)

ふくふく通りの取り組みについて

(岡山県岡山市)

鹿児島市では、新幹線開業の効果と取り組みについて調査しました。

平成23年3月、九州新幹線が開業し、入込観光客数955万人

を記録。全通による経済効果は463億円と試算されましたが、24年度は入込観光客数が16万人減の939万人。霧島市、指宿市、南九州市との連携による鹿児島県4地区観光連絡協議会では、全国各地で物産展等の観光キャンペーンを行い、観光客の誘致に努めています。



下関市では国際フェリー航路、コンテナ輸送の取り組みを調査

3大特性は①高価な貨物が集まる②背後圏が広い③物流スピード重視であり、また利用促進補助金制度を導入しています。

岡山市では、ふくふく通り（中央卸売市場内の一般客の利用が可能な関連棟）の取り組みについて調査しました。

31店舗ある空き店舗解消と活性化に向けた起爆剤として、業者が一般市民向けの店舗を開店したのを機に、関連店舗への市民の立ち入り自由をアピールし、メディアにも多数取り上げられ来場者数が増大しました。毎月開催する催し物や特売には観光バスの来場などにぎわいを取り戻し、今では空き店舗待ちの状況に生まれ変わったという取り組みは大変参考になりました。

## 議会運営委員会

10月28日～10月30日

議会から当局への政策提言について

(静岡県藤枝市)

議場録音設備、委員会中継について

(愛知県小牧市)

藤枝市では、議会から行政

側への政策提言について調査しました。

提言過程としては、決算特別委員会が評価対象事業について行政側に各事業の調査（内容、進捗状況、成果、課題等）が記されたもの（シナリオ）の提出を求め、それをもとに評価を行い、結果を新年度予算編成に向けた提言として市長に提出します。常任委員会は、決算特別委員会が提言した事業や現年度の主要事業の進捗度をチェックし、各事業の課題について市長に提言書を提出します。予算特別委員会は、新年度施策へ提言が反映されているかの確認をします。

このように各委員会で評価、チェック、提言をし、新年度事



藤枝市では、議会から当局への政策提言について調査

業に反映させることで、議会がその都度、事業に関わる仕組みが構築されていきました。

小牧市では、議場録音設備、委員会中継について調査しました。

現在、本市の機器は老朽化による議事録作成業務への支障が懸念されており、また委員会中継は行っていないことから、最新機器を導入し委員会中継を始めた小牧市で、機器の操作、導入後の改善点、新たな課題等を確認しました。

操作が容易になった反面、パソコンの不具合による会議の中断など問題点もありましたので、本市導入の際には価格ばかりではなく、メンテナンスや操作性、信頼性を考慮した選定が必要と感じました。

### 【用語解説】

※1 かまどベンチ…通常はベンチとして使用し、災害時に座面を取り、かまどとして使用できるもの。

※2 タブレット端末…液晶画面と本体が一体化して薄い板状になっている情報機器。

## 質疑・一般質問

市民ネットむらoran **児玉 智明**  
こたまた ともあき

### 第2次男女平等参画 基本計画案について

【問】発表された第2次計画案では条例制定に向けた文言が削除されている。新たな10年に向けて条例制定と宣言は必要と考えるが見解を伺う。

【答】計画には盛り込まれていないが、宣言についても条例設置を検討する中で論議している。

### 商業版テクノセンター

#### 設立構想について

【問】官民一体で取り組む商業版テクノセンター構想を26年度予算と市政方針へ盛り込む考えは。

【答】本市商業振興策にとって画期的なものと受け止めている。組織体制やファンド創設目的等のあり方について協議

議員12人の質疑・一般質問及び答弁から21項目を取り上げ、要旨を紹介いたします。

しつつ、商店街組織機能強化について26年度予算編成や市政方針へ向け詰めていきたい。

新緑会 **羽立 秀光**  
はたち ひでみつ

### 東中学校跡地の活用について

【問】イオン室蘭店が移転を検討しているテナント部門の店舗面積と既存商店街への影響は。

【答】テナント部門の面積は現店舗の約9倍の予定。事業者には地元業者の入店促進、地元商店の仕入れや納入などを願っている。

### 地域コミュニティ交通について

【問】今回の実証試験は利用が少数だった。結果の分析は。

【答】今後の移動支援策検討の基本的な仕組みづくりにつながるものができたと考えている。

公明党室蘭市議会 **柏木 隆寿**  
かしわき たかひさ

### 複合公共施設について

【問】民間活力導入の枠組みについては行政が主導するのか、民間主導で進めるのか考えを伺う。

【答】今後の社会資本整備に係る民間活力の導入については、地元企業や金融機関等が主体となり、事業提案や実施につながるものが地域経済活性化のために重要であり、必要な情報提供など公民連携の機運を醸成してまいりたい。

### 自動車文庫について

【問】自動車文庫ひまわり号は、



市民に親しまれている「ひまわり号」

長年市民に親しまれているが老朽化しており、車両を更新する考えとインターネット予約による貸出サービス導入について伺う。

【答】車検の時期を踏まえ、更新する方向で検討する。インターネット予約はシステム上の課題や導入時の利用頻度等を整理し検討する。

市民ネットむらoran **高橋 直美**  
たかはし なおみ

### 幼・保・小連携について

【問】小1プログラム解消には、接続カリキュラムの導入が有効と考えるが見解は。また、幼保小（幼稚園・保育所・小学校）の連携を全所的な取り組みとしてさらに進めるため、連携をシステム化する考えは。

【答】接続を意識した取り組みは、問題解決に有効と考える。全所的な取り組みについては、幼保小の相互連携を図る中で、学校現場の意見を聞きながら対応していきたい。

### 教育行政について

【問】経済格差に起因する学力

格差の解消には学習面だけでは解決しない。子どもの実態に即した対応が必要と考えるが解決策は。

【答】生活・学習習慣の確立にかかわる取り組みの充実と、個に応じた学習指導や分かる授業の工夫・改善等の学力向上の取り組みを強化したい。

市民ネットむらoran **小田中 稔**  
おだなか みのる

### まちづくり市民活動

#### 補助金について

【問】市民が直接選ぶ市民参加型の補助制度を導入する考えは。

【答】平成26年度に補助制度の全体的な見直しを行う予定であり、その中で実施市の状況や課題等も調査し検討する。

### 子育て支援策について

【問】若者・子育て世代の転出増の要因分析及び重点施策である子育て支援策、若者の定住促進策についての基本的な考えは。

【答】市内の賃貸住宅の家賃が高額であること、市の各種子

育てサービスの認知不足、公共料金が高いなどの誤解が要因と考へる。宅地や賃貸住宅の供給促進、子育て世代に対する情報提供や発信の強化、母子保健の充実を図り、定住促進に努める。

市政創造

おかだ 健一

### 平成26年度予算編成方針について

【問】新年度予算編成に当たって、子育て若年世代向け住宅施策についての具体的な検討内容は。

【答】現在市有地の売却促進、公共施設跡地等での住宅供給方策の検討、住まいに係る情報発信の充実、空き家バンク制度の創設を検討している。

### 市民からの要望・提言の反映について

【問】市民や団体を対象とした「enとーく」や職員を対象とした「庁内版enとーく」の実績と市政への反映は。

【答】「enとーく」は、今年の11月までに31団体749人が参加し、縁結び「en活」応援事業

や津波警報サイレンの設置など、「庁内版enとーく」では523人が参加し、GISの導入等に反映されている。

とまわい 常磐井 茂樹

### 生活保護基準引き下げによる市民生活への影響について

【問】生活保護基準を指標とする、本市の就学援助制度に対する影響は。

【答】平成26年度の就学援助において、認定基準日を平成25年8月1日とした場合、44人が準要保護に該当しなくなる見込みで、支給額の総額は約350万円となる。

【問】市営住宅家賃減免制度利用者にはばす影響は。

【答】平成24年度実績で、家賃減免制度利用者102名のうち13名が影響を受け、38万3千円の影響額となる。

すなだ 砂田 尚子

### 消防団の育成、支援について

【問】団員の処遇については、

国会で審議がされている消防団支援法第13条でも、訓練その他の活動実態に応じた適切な報酬及び費用弁償の支給がなされるよう必要な措置を講ずるものと明記されている。道内、また近隣他都市の出場報酬の平均額では水火災の出場で本市の場合564円下回っていることから、出場報酬の見直しの検討をすべきでは。

【答】消防団は、地域に密着した要員動員力及び即時対応力を備えている。大規模災害時の対応や身近な災害への取り組み等、地域の安心・安全を確保する上で、消防団の充実強化により地域の防災力を確保



充実・強化が求められる消防団への支援は

する必要性を認識している。出場報酬等については、道内他都市との均衡も考慮しながら今後検討を進めたい。

たむら のぶなり 田村 農夫成

### PCB処理計画の変更と北海道事業について

【問】環境省は室蘭におけるPCB処理計画を10年延期し、東京分まで行ってほしいというが、虻田中学校での蛍光灯破裂事故からもわかるように、いまだ使われているのは国の調査不足によるもの。このままではいくら延期しても終わらない。対策と受け入れについての考えは。

【答】国も未届け分の存在を認めており、その掘り起こし対策や企業等に対する調査等、具体策を国に求めていく。処理計画の変更は地元の合意が必要であり、市民意見、議会論議を踏まえ考へていく。

【問】市民意見と合意の確認方法はどのように行うのか。  
【答】今後市民説明会での意見を踏まえ、安全処理を第一

に検討していく考へてである。

ふるさわ 古澤 孝市

### イオン室蘭店移転について

【問】イオン室蘭店移転後の災害時における時避難場所と収容人数は。また地域との避難訓練連携を要請する考へは。

【答】避難場所と人数は1階駐車場が2千人程度、2階共用通路と3階駐車場とで3千人程度と確認している。また避難訓練への場所の提供など、地域との連携推進について要請していく。

### 認知症患者の家族支援

【問】認知症患者を介護している家族への本市の支援策、また気軽に集えるサロンは。

【答】見守り事業であるオンラインネットは各地域包括支援センターが中心となり交流会を開いている。また認知症家族の集い「いが栗の会」が介護体験等を語り合える場として、毎月集会を開催している。

市内企業の人材育成と  
技術・技能の伝承について

【問】大阪市で取り組んでいるものづくりを支える後継者の育成、技能継承(テクノマスタート制度)の取り組みの考えは。

【答】国の制度の動向や今後高等技術専門学院の2年制移行、テクノセンターも含めた産学官金連携の中で、地域に合った仕組みを模索していきたい。

町内会活動の支援について

【問】会館の耐震改修や新築、改修等への支援、共有の場合補助額を上乘せする考えは。

【答】町内会館への耐震改修や新築等への補助制度、さらに2つ以上の町内会で会館を共有して新築等をする場合には、補助金額を上乘せすることも検討しており、町内会館等拠点の整備についてはこれまで以上の支援をしていきたい。

防災対策について

【問】防災資機材の貸し出しによる防災人材育成の考えは。

【答】資機材を活用できる人材の育成は重要であり、稼働の実演機会を検討するなど、地域防災力の向上を図る。

【問】自主防災組織と広域避難所との連携への支援は。

【答】自主防災組織と広域避難所である学校・公園等の施設管理者等とが円滑に連携できるよう、手続等の相談がしやすい環境づくりに努める。

子ども・子育て支援

新制度について

【問】保育環境に大きく影響する新制度に対し、地方保育に対し財政負担をふやすことのない制度にするよう、国・道へ要望していただきたい。

【答】全国市長会を通じて要望を行うなど、各種の機会を活用して意見を述べていきたい。

平成25年第3回臨時会議決結果 会期：平成25年11月29日(金) (1日間)

番号	件名	議決結果
議案第1号	室蘭市特別職の職員の給与に関する条例中一部改正の件	原案可決

市議会ホームページをぜひご覧ください！  
室蘭市役所ホームページ ⇒ 「市議会ホームページ」  
「議会中継」

※市議会中継は市議会開会中のみライブで、その他の期間は録画放送でござんいただけます。



平成26年第1回室蘭市議会定例会 会期(予定)  
2月26日(水)～3月25日(火)

※会期の決定及び日程の詳細につきましては、2月24日(月)開催予定の議会運営委員会終了後、市議会ホームページ(議会日程)に掲載いたします。

編集後記

第4回定例会を終えて。今回の質疑・一般質問の質問者は12名でしたが、質問の内容が重複しているところもあり、重複した場合は質問を割愛しますので市民が理解しにくいところがあったように思われます。

商業振興策、PCB廃棄物処理事業、地域コミュニティ交通、新たなまちづくりへの展開、生活保護基準引き下げによる市民生活への影響についてなど、多岐にわたる質問がありました。中でも子育て環境の整備に関する質問が多かったと感じましたが、市長と理事者の答弁は明快さに欠け、理解に苦しむところもありました。

今後もわかりやすい市議会を目指し、情報を発信してまいりますので、よろしくお願いたします。(羽立)

平成25年第4回定例会議決結果 会期：平成25年12月2日(月)～12月16日(月) (15日間)

番号	件名	議決結果
議案第1号	平成25年度室蘭市一般会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第2号	平成25年度室蘭市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	〃
議案第3号	平成25年度室蘭市病院事業会計補正予算(第1号)	〃
議案第4号	平成25年度室蘭市下水道事業会計補正予算(第1号)	〃
議案第5号	室蘭市恩給条例等の廃止の件	〃
議案第6号	室蘭市職員の給与に関する条例中一部改正の件	〃
議案第7号	室蘭市土地開発基金条例中一部改正の件	〃
議案第8号	延滞金等の割合の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例制定の件	〃
議案第9号	西いぶり広域連合規約中一部変更の件	〃
議案第10号	室蘭市土地開発公社の解散の件	〃
議案第11号	第三セクター等改革推進債の起債に係る許可の申請の件	〃
議案第12号	財産取得の件(水槽付消防ポンプ自動車)	〃
議案第13号	公の施設に係る指定管理者の指定の件(室蘭市B&G海洋センター)	〃
議案第14号	公の施設に係る指定管理者の指定の件(室蘭市障害者福祉総合センター)	〃
議案第15号	市道路線認定の件	〃
認定第7号	平成24年度室蘭市一般会計歳入歳出決算	認定
認定第8号	平成24年度室蘭市国民健康保険特別会計歳入歳出決算	〃
認定第9号	平成24年度室蘭市介護保険特別会計歳入歳出決算	〃
認定第10号	平成24年度室蘭市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	〃
諮問第1号	人権擁護委員候補者推薦の件	承認
意見書案第1号	適正な法曹人口のための法曹養成制度の抜本的な見直しを求める意見書	原案可決
意見書案第2号	要支援者に対する介護保険サービスの継続を求める意見書	〃
意見書案第3号	企業減税等から確実な賃金引き上げを求める意見書	〃
意見書案第4号	公共工事の環境整備を求める意見書	〃
意見書案第5号	JR北海道の重大事故・トラブルの徹底した原因究明と安全運行を求める意見書	〃